

環境に係る情報協議会

国営かんがい排水事業 天塩川地区

1. 環境に対する考え方

《農村環境の現状と課題》（「各市町田園環境整備マスタープラン」より）

【現状】

士別市 天塩岳をはじめとする緑の山々に囲まれ、天塩川本支流の豊富な水と肥沃な大地などの豊かな自然環境に恵まれている。

名寄市 市内を流れる河川と三日月湖やため池では多種にわたって魚類が生息し、渡り鳥の飛来も見られる。また、「緑のマスタープラン」に基づき、生活環境の保全、景観構成の観点から緑の系統的な配置を進めている。

剣淵町 丘陵地と田園が織りなす美しい景観が広がるほか、町内を流れる大小の河川とその周辺の自然及び旧河川（沼）は生態系を考える上で貴重なビオトープであり、人々の生活や動植物の生生活動を支える財産である。

【課題】

士別市 農業農村整備事業等の実施にあたっては、動植物等の生息・生育環境への配慮などにより自然環境を守る必要がある。

名寄市 多様な生物の生息・生育する水辺を保全すると共に、豊かな自然と調和した水辺の創造と、市街地周辺に広がる農地の保全を推進する必要がある。

剣淵町 食料を供給する農業のまちとして、美しい自然環境の中で楽しめる場を提供しているまちとしては、その価値観を一層高め、この環境を守っていく姿勢と全庁的な監視体制を整えていく必要がある。

《環境保全の基本的考え方》（「各市町田園環境整備マスタープラン」より）

士別市 恵まれた自然という財産を保全し、将来にしっかりと継承していく水とみどりの里づくりを進める。

地域の実情を踏まえ、自然生態系や緑豊かな田園景観に配慮した整備に努める。

名寄市 緑豊かな自然と森林の公益的な機能を活用する近自然型工法による整備など自然にやさしい整備を推進。

市民及び地域住民の合意形成のもと、母なる大地の豊かな自然と調和した環境づくり。

剣淵町 自然環境の保全や環境負荷の軽減に繋がる取り組みを進める。
花や田園の要素を取入れ、彩を添えるまちづくりをすすめる。

2. 環境配慮計画の策定に向けた調査

《基本方針》

○調査位置の考え方

本地区の整備内容は、「ダム改修」(山地エリア)、「頭首工改修」(水辺エリア)、「用水路改修・新設」(農地・山地エリア)に区分できることから、それぞれの環境区分において調査位置を決定する。

○調査項目の考え方

既往調査結果を活用するとともに、本事業で想定している整備により、生息・生育環境に直接影響を与えることが想定される各区域において、既往調査が不足している項目に対し、現地調査を実施する。

《環境調査内容》

○調査項目 ①両生類・は虫類 ②水質

○調査方法 両生類・は虫類：捕獲法、目撃法
水 質：SS、濁度